

魚沼市公共施設等総合管理計画（一部改訂）（案）に対する意見の内容と市の考え方

◆意見の反映状況

I 反映するもの    II 一部反映するもの    IIIすでに反映しているもの    IV今後の検討課題とするもの    V記述を変更しないもの

■パブリックコメント 意見 7件

NO.	箇所	意見の概要	市の考え方	反映状況
1	第3章 図書館（P7）	図書館については、近隣市の取組も参考に、今後も中央図書館整備の検討を進めていただきたい。そのため、平成28年2月策定時と同様に、文末に「生涯学習推進に向けて、情報拠点となる中央図書館の整備について検討します。」という一文を引き続き計画に載せていただけないか。	現在、各地区に図書館又は公民館図書室を有しています。今後も、現在の体制を維持し、適正管理と図書館機能の充実を図っていきたいと考えています。また、図書館体制の再編が必要との判断に至った際には、中央図書館整備も併せて検討したいと考えています。	V
2	第3章 博物館（P8）	「博物館等については、貴重な収蔵物を適切に管理し、文化の継承が適切に行われるようにしていくことが重要です。そのため、設備や人材を集中して管理するなど、貴重な財産を活かす方策を検討し、実施していきます。」とあるが、旧広神庁舎の1階に博物館相当施設をつくるという理解でよろしいか。	博物館相当施設の設置については、必要と考えていますが、設置場所の選定は慎重に進める必要があると考えています。	IV
3	資料集（公共施設の一覧）（P24）	耐用年数到来年度及び未耐震施設欄の記載が目立ち、耐用年数近年で解体すると誤解を生む表記となっていないか。	資料として掲載しているもので、耐用年数近年で解体することを意味するものではありません。個別の施設における計画は、「魚沼市公共施設再編整備計画」において示しております。	V
4	その他	公共施設の使用年数を60年と設定し、計画を策定するべきではないか。 法定耐用年数での試算としていることから他市に比べて更新費が高額となっている。使用年数60年で試算していただきたい。	個別施設の長寿命化計画の策定状況も踏まえ、使用年数の設定及び試算については、今後の検討課題とさせていただきます。	IV

5	その他	個別施設計画の策定と施設カルテの公表を望む。	個別施設計画については、順次策定していきます。また、施設カルテについてはすでに公表しておりますが、掲載する情報については、今後、充実させていきたいと考えております。	V
6	その他	木造施設の試算において40万/㎡の単価を使用しているが、減価償却費から推定した建物の建築費は10万/㎡であり、整合性が取れていないのではないかと。	試算は、一般財団法人地域総合整備財団が開発した「公共施設更新費用試算ソフト」で示されている単価を用いております。なお、あくまでも試算であることから、実際の金額とは異なる場合があることをご理解ください。	V
7	その他	公共施設再編整備特別委員会への「インフラ長寿命化基本計画」及び「魚沼市建築物耐震改修促進計画」の配布を希望する。	ご意見として承ります。	V